

[成果情報名]新たに選定した優良乳用供卵牛

[要約] 2017 年度に新たに遺伝的能力評価値の得られた 7 頭の供卵候補牛のうち 4 頭を優良乳用供卵牛として選定した。

[担当]山梨県畜産酪農技術センター・乳肉用牛科・飯嶋乃莉美

[分類]技術・普及

[課題の要請元]

畜産課

[背景・ねらい]

アメリカから導入した高能力牛および輸入受精卵産子由来の娘牛等について能力検定等を行い、その遺伝的能力評価に基づいて優良乳用供卵牛の選定を行う。選定した供卵牛から生産した受精卵を県内供給し、酪農経営の向上および畜産物の安定供給に資する。

[成果の内容・特徴]

1. 2017 年度に新たに能力評価された供卵候補牛 7 頭のうち 4 頭を優良乳用供卵牛として選定する（表 1、表 2）。
2. 選定した優良乳用供卵牛の特徴

No.313 は総合指数+791（全国上位 23%）で、産乳能力は乳量や乳代効果、搾乳性に優れており、次世代の改良が期待できる。

No.314 は総合指数+1,051（全国上位 13%）で、産乳能力は乳量や乳成分が良好である。体型資質では全ての項目において得点が高く、次世代の改良が期待できる。

No.317 は総合指数+1,365（全国上位 6%）で、産乳能力は乳成分、搾乳速度に優れ、特に乳脂率が良好である。体型資質は肢蹄に改良の余地がみられるが、体貌と骨格や乳器の得点が高く、次世代の改良が期待できる。

No.735 は総合指数+953（全国上位 16%）で、産乳能力は乳量や乳代効果、搾乳速度が優れている。体型資質は尻角度や肢蹄に改良の余地がみられるが、乳用強健性の得点が高く次世代の改良が期待できる。

[成果の活用上の留意点]

これらの優良乳用供卵牛から生産される受精卵の採卵予定、交配種雄牛、在庫状況等については常に変動しているため、詳細は畜産酪農技術センター長坂支所まで問い合わせる。

[期待される効果]

優良乳用供卵牛から生産された遺伝的能力の高い受精卵の活用により、県内酪農家牛群の改良が図られる。

[具体的データ]

表1. 選定した優良乳用供卵牛の概要

牛No.	名 号	生年月日	分娩月日
313	ロングヒル プラネット ジヤステイス ライザー	H26.3.31	H28.12.29
314	ロングヒル ローソリテイ トイストーリー トルテ	H26.5.14	H28.6.29
317	ロングヒル ウインドブルツク ユース アリス	H26.7.7	H28.8.22
735	ノースフォレスト シュークリン フリーランス コンチエルト	H26.8.15	H28.11.5

表2. 初産時成績の概要

牛No.	分娩状況			検定成績(305日補正)				搾乳性	
	在胎 日数	産子 状況	分娩 難易	乳量 (kg)	乳脂 (%)	蛋白 (%)	SNF (%)	搾乳速度 (kg/分)	前後 乳房量比
313	290	F1	易	8,952	3.2	3.4	9.1	2.06	48:52
314	279	ホル	死産	9,646	4.1	3.4	9.1	1.54	42:58
317	278	ホル	易	9,484	4.9	3.5	9.1	3.01	45:55
735	275	ホル	易	9,544	4.1	3.3	8.9	2.98	54:46

牛No.	遺伝的能力評価(2017-10)								
	総合 指数 (%) (順位)	各成分(%順位)			乳代効果 (円)	EBV			
		産乳 成分	耐久性 成分	疾病 繁殖		乳量 (kg)	乳脂 (%)	蛋白 (%)	SNF (%)
313	+791 (23)	+816 (18)	-53 (78)	+28 (42)	+42,882	+434	-0.10	+0.08	+0.12
314	+1051 (13)	+883 (15)	+171 (29)	-3 (57)	+39,353	+307	+0.10	+0.08	+0.15
317	+1365 (6)	+1188 (6)	+262 (15)	-85 (88)	+45,653	+274	+0.36	+0.09	+0.14
735	+953 (16)	+1064 (9)	-9 (69)	-102 (92)	+68,291	+708	-0.07	+0.01	+0.06

牛No.	発育(24か月齢)				体型得点(初産時)				
	体重 (kg)	体高 (cm)	胸囲 (cm)	腰角幅 (cm)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用 強健性	乳器	決定 得点
313	611	146	201	54	77	80	80	80	79
314	664	154	207	53	81	82	81	82	82
317	646	145	205	55	81	75	80	81	80
735	637	143	208	60	79	79	81	80	80

[その他]

研究課題名：優良乳用供卵牛選抜事業

予算区分：県単

研究期間：1993年度～

研究担当者：飯嶋乃莉美、田村洋次、神藤 学、土橋宏司